

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	身体拘束に関する内部研修や協力医療機関の勉強会などに参加しているが、身体拘束に関するマニュアルがない。	身体拘束に関する内部研修は継続していき、職員の意欲をさらに高めるためにマニュアルの作成を行う。	内部研修や外部研修で行ったことなどから、マニュアルを作成する。	3ヶ月
2	6	一部の職員は、日常生活支援事業や成年後見制度などについての外部の研修には参加されているが全職員ではない。	全職員が内部や外部研修で制度について勉強する機会を持ち、記録に残し、資料等がいつでも確認できるようにする。	全職員が内部や外部研修で制度に関する研修を行ってもらうために、資料等を取り寄せ、職員がいつでも確認できるようにする。	3ヶ月
3	16	年に2回の避難訓練、防災訓練を行っているが地域住民への参加協力が少ない。	避難訓練、防災訓練に地域住民への参加協力を呼び掛け、協力体制を築く。	運営推進会議を通して地域住民への参加協力を呼び掛け、協力体制を築いていく。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月